

新潟県にロケを誘致しよう!

参加費—無料

地域の魅力を 映像から再発見

ロケ誘致・
撮影支援セミナー
in にいがた

Film Location &
Production Support Seminar
in Niigata 2026



2026 **11/3** 祝火

13:30 - 16:00 13:00 ~
[受付開始]

[場所] 新潟ふるさと村 ふるさとシアター
新潟市西区山田2307

[定員] **100名** (先着順)
どなたでも、お気軽にご参加ください!

\ 当日参加もOK! /



予約申し込みはこちら! (電話でも受付中)



第一部

フィルムコミッションって何?
新潟県と山梨県の担当者が赤裸々におはなし

講師 / 富士の国やまなし フィルム・コミッション

武川 清志朗 氏

新潟県フィルムコミッション協議会

土田 悠



第二部

新潟のロケ地としての魅力はどんなところ?
今までの撮影の思い出話を添えて

新潟県十日町市出身

中島 悟 監督

東北新社 映像制作事業部

伊達 毅 プロデューサー



地域の魅力を映像から再発見

ロケ誘致・撮影支援セミナー in にいがた

Film Location & Production Support Seminar in Niigata 2026

ロケ地は有名な観光施設や場所だけでなく、毎日通る通勤・通学路だったり、普段生活しているご自宅や会社、商店街など何気ない風景が選ばれることがたくさんあります。ロケバス、印刷、お弁当、レンタル、ヘアメイクなど県内の様々な企業の皆様をはじめ、一緒に作品に登場するエキストラも大勢の皆さまにご協力いただいています。

本セミナーは、映像制作者の目線や山梨県などの先進地の事例をもとに、ロケ誘致の魅力、“地域の未来”をつくる力を学び、仲間を広げていくことを目的に開催します。



プログラム

PROGRAM

受付開始

13:00 ~

第一部

13:30 - 14:30

フィルムコミッションって何？

新潟県と山梨県の担当者が赤裸々におはなし

講師 / 富士の国やまなし フィルム・コミッション

武川 清志朗 氏

新潟県フィルムコミッション協議会

土田 悠

第二部

14:45 - 16:00

新潟のロケ地としての 魅力はどんなところ？

今までの撮影の思い出話を添えて

新潟県十日町市出身

中島 悟 監督

株式会社東北新社

伊達 毅 プロデューサー

問合せ先

公益社団法人 新潟県観光協会

案内受付

月曜日～金曜日
8時30分～17時15分

新潟県新潟市中央区新光町4-1 11階

TEL025-283-1188 <https://niigata-kankou.or.jp/>



講師プロフィール

PROFILE

武川 清志朗 氏

ジャパン・フィルムコミッション副理事長
富士の国やまなしフィルム・コミッション 担当
(公社)やまなし観光推進機構 マネージャー



山梨県出身。2013年山梨県庁観光部・フィルムコミッション専属となる。2015年(公社)やまなし観光推進機構にフィルムコミッション事業が移管され、現在の「富士の国やまなしフィルム・コミッション」担当となる。2016年からTVアニメ「ゆるキャン△」の制作支援及び地元地域活性化に向けた取り組みを行い、2025年度内閣府「コンテンツ地方創生拠点」に選出。現在も年間200本400日以上映像作品の撮影支援、現場対応に東奔西走している。

中島 悟 監督

新潟県十日町市出身



学生時代にバンド活動をしていたが自身の音楽センスの挫折でTVの演出に興味をもち、1991年に(株)アベクカンパニーへ所属、「もう誰も愛さない」をはじめ、「GTO」や「喰いタン」「神の雫」などの話題作を演出。その後、所属を移し「デカワンコ」「きょうは会社休みます」などを担当。現在は(株)テレアクセスとフリー契約し、カンテレにて土曜ドラマ「GTO」が今夏28年ぶりに復活し、メガホンを取っている。監督人生は面接に行ったその場で助監督の仕事に任されるというラッキーなスタートを切ったが、順風満帆とは行かず、それから45年の月日が流れた今でもドラマや映画を撮れる喜びを噛みしめている。

伊達 毅 プロデューサー

東北新社 映像制作事業部



1998年同社入社し、CM本部に配属。プロダクションマネージャーとしてラルクアンシエルMV「STAY AWAY」でSPACE SHOWER AWARD VIDEO OF THE YEARを受賞。その後、プロデューサーとなり、アサヒ「WONDA」、洋服の青山などを担当。近年は映画「刀剣乱舞-継承-」の大ヒット、アニメ「啄木鳥探偵處」、映画「アイカツプラネット!」、ホラー映画「サユリ」を手掛けたほか、2027年2月に公開する映画「殺人の門」ラインプロデューサーとして参加している。